

2022年度入学前アンケート調査結果報告

<調査概要>

□ 調査の方法

調査対象 2022年度学部入学者 ※ただし、法学部入学者及び編入学・転籍者を除く

調査時期 2022年4月3日

調査方法 記名式による調査（入学手続き時にダウンロードし、入学式に持参）

回収状況 回収率：93.0% 対象者数：5,868人 有効回答数：5,456件

□ グラフ参照時における共通注意事項

端数処理の関係上、合計と内訳が小数点第一以下で一致しないことがある。

1. 入学理由

図1は、「入学理由」について“当てはまる”から“まったく当てはまらない”という4件法によって回答された結果である。それぞれ、肯定的回答（“当てはまる”あるいは“やや当てはまる”と回答した者の割合。以下同様）が図の右側となるように示している。

肯定的回答が7割を超えていたのは、「専門分野に興味があったから」（88.4%）、「将来就きたい仕事と関係があるから」（75.5%）、「自分の学力レベルと合っていたから」（77.6%）の3項目となる。また、「より志望順位の高い大学（又は学部）に受からなかったから」では47.2%の学生が“あまり当てはまらない”あるいは“まったく当てはまらない”と回答した。

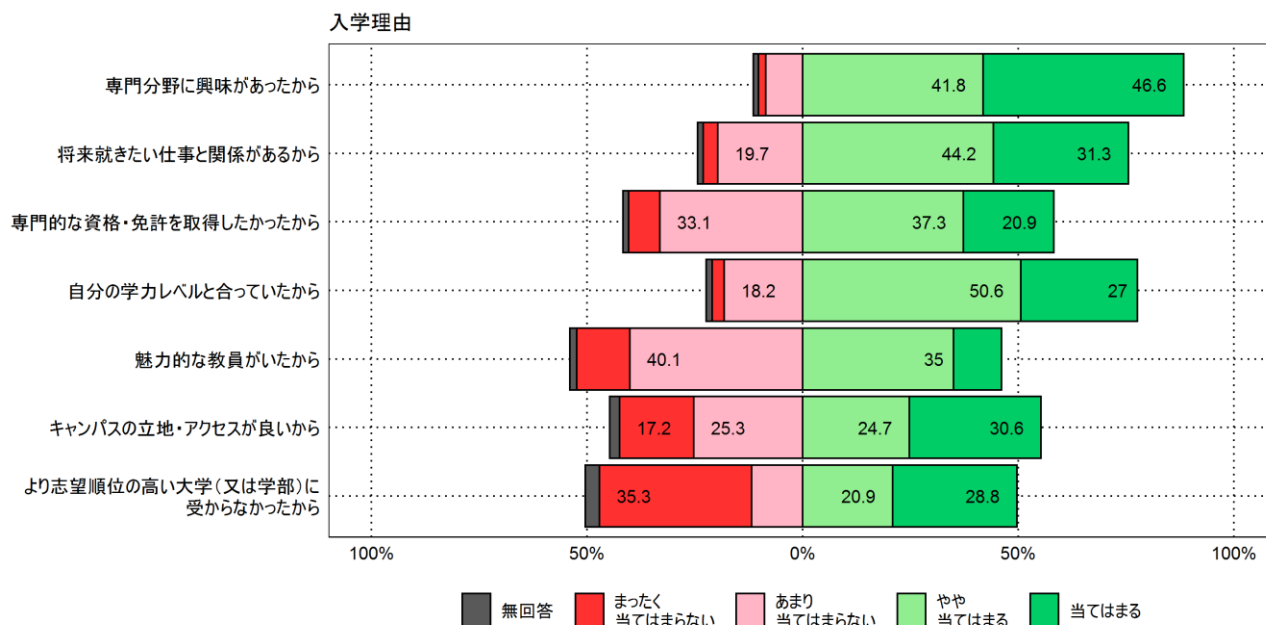


図1 学部入学理由

2. 入学前の経験

図2は、「あなたは、入学前に次のようなことをどの程度経験しましたか」（“よく経験した”～“ほとんど経験しなかった”の4件法）の回答結果となる。それぞれ、経験豊富（“よく経験した”あるいは“ある程度経験した”）と回答した者の割合。以下同様）が図の右側となるように示した。

経験を4種類に分けて確認する。第1に、課題対応的学習経験として尋ねた「定期テストや模試対策の勉強」、「受験勉強」、「授業の予習や復習」は、いずれも経験豊富な学生が7割以上である。第2に交流・課外活動経験をみると、「友人との交流」は非常に多くの学生が経験豊富に含まれ、「課外活動（部活動・ボランティア等）」と「先生との交流」も経験豊富が7割を超える。しかし「海外の人との交流」は、経験豊富な学生が少なかった。教育環境経験として尋ねた「自分の考えや意見の発表」、「先生への勉強に関する質問」、「生徒同士の議論」では、経験豊富が7割前後となる。第4に、能動的学習経験として尋ねた「授業以外で興味のあることの勉強」、「読書（マンガ・雑誌を除く）」、「入学する学部・学科の専門分野と関係することの勉強」、「将来就きたい職と関係することの勉強」は、その多くで経験豊富な学生が過半数を超える一方で、“よく経験した”の回答は10%台～20%台とあまり多くない。

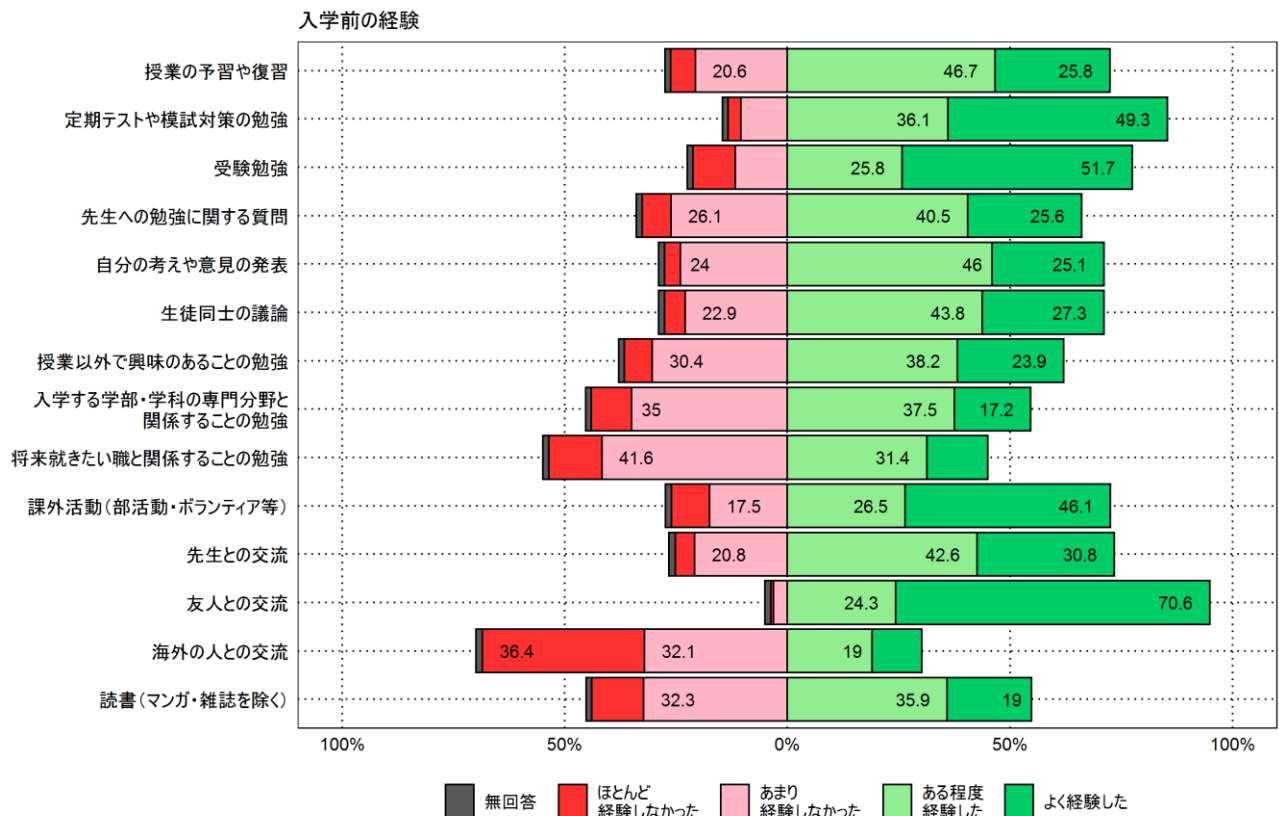


図2 入学前の経験

以上